

内田繁氏文書(1)概要

1:文書群番号	092005
2:文書群名	内田繁氏文書(1)
3:出所	内田繁家
4:家業・役職等	桜井松平氏家中／尼崎藩軍術師／尼崎藩校教員
5:地名	摂津国川辺郡尼崎町／兵庫県川辺郡尼崎町／尼崎市尼崎町
6:行政区分	尼崎藩領／尼崎町／尼崎市
7:歴史	<p>内田家は、桜井松平氏に代々仕え、藩の役職を勤める一方、尼崎藩時代の享保12年(1727)からは藩家中の軍術の師も勤めるようになった。</p> <p>明治初年には、当主の内田頼重が藩校正業館（開明小学校の前身）の教員を勤めた。</p>
8:伝来	平成4年(1992)8月、内田氏より寄贈。
9:史料入手先	内田繁氏（原蔵者）
10:点数	154点（目録件数120件）
11:年代	永禄9年(1567)～昭和11年(1936)
12:構造と内容	<p>本文書群は、尼崎藩の藩政および藩士に関して、多くの新事実を提供する史料群であり、①藩政・職務関係、②内田家の私的文書、③絵図・刷り物類、④軍学・武術・礼式関係、⑤系図、⑥藩主自筆の書画などで構成されている。</p> <p>①は桜井松平氏の信州飯山時代および尼崎時代の内田氏の職務・藩政に関するもので、弘化2年(1845)「尼崎藩江戸分限帳抜書」などがある。②は内田家の家督や縁に関するもの。③は「尼崎城下絵図」をはじめ、江戸絵図や嘉永年間の外国船来航時警備図などがある。④は軍術・武術の伝授目録や書物である。⑤は桜井松平氏の系図である。⑥は桜井忠誨ほか歴代藩主等の自筆の書が主である。</p>
13:関連史料	内田繁氏文書(2)、内田頼重氏文書
14:閲覧条件	原本
15:作成者	中村由佳